令和５年度　　**公共**　　１１ 新潟翠江高等学校（通信制）

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験回数
必履修	2	6	2	2

教 科 書	学習書・副教材等
公共(東京書籍)	学習書：テーマ別資料 公共 2023（とうほう）

学 習 目 標

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ，現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

学 習 内 容

第１回レポート　公共のとびら　公共的な空間をつくる私たち―社会のなかの自己 公共的な空間における人間としての在り方生き方―共に生きるための倫理 第２回レポート　公共的な空間における基本的原理―私たちの民主的な社会 自立した主体として社会に参画する私たち　民主政治と私たち 第３回レポート　民主政治と私たち　法のはたらきと私たち	前期試験範囲
第４回レポート　経済社会で生きる私たち 第５回レポート　私たちの職業生活　国際社会のなかで生きる私たち 第６回レポート　国際社会のなかで生きる私たち　持続可能な社会づくりに参画するために	後期試験範囲

学 習 方 法

《レポート》教科書と資料集の指定ページを確認すれば解答できますので，設問をしっかり読み，適切で正確な答えを記述するように心がけてください。「主体的に学習に取り組む態度」に関する設問については教科書のアプローチ・活用などのページや NHK 高校講座などを参考に解答してください。漢字で書くべき語句は漢字で答えてください。

《　授業　》レポート内容に合わせたプリントを中心に授業を進めます。レポートのポイントや内容を深めたものもとりあげますので、レポート作成が容易になります。義務時数を満たしても積極的に参加してください。

《　試験　》レポート内容を確認する問題を出題します。教科書・資料集・レポートの解答などを参考に，しっかり勉強してください。

評 価 規 準 と 評 価 方 法

・レポートの評価・授業の出席状況・試験の成績を総合して評価します。
・レポートの評価は次の観点から行います。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取組む態度
現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解し，レポートを作成している。	現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理や事実を基に，多面的・多角的に考察，判断し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，レポートを作成している。	よりよい社会の実現を視野に，公共的な空間に生き，国民主権を担う公民として，現代の諸課題を主体的に解決しようと努力し，レポートを作成している。

担 当 者 よ り 一 言

公共的な空間や社会とはどのような社会なのか，その中で私たちはどのように生きていったらよいのか。以上のような視点を大切にして学習に取り組んでください。資料集の指定されたページ以外にも公共に関する課題を理解するのに大いに役立ちますので参考にしてください。また，新聞やニュースは現実社会の諸課題を知るために適した教材です。高校での学習と現在起こっている様々な社会事象を関連させることで知識がつながり，より楽しく学習を進めることができます。